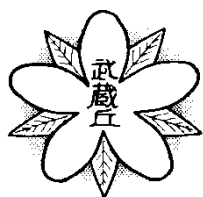


学校通信

教育目標「元気」「本気」「根気」 令和8年9月28日発行



武蔵丘

10月号

烏山学舎世田谷区立武蔵丘小学校 校長 今宮 直樹
世田谷区北烏山 1-47-11 TEL 03-3308-6722
URL <http://school.setagaya.ed.jp/muka/>



子どもたちをみんなで見守る「チーム学校」

副校長 佐々木 哲通

本校では2学期より、3年生から6年生で教科担任制を始めました。教科によって担当する先生が変わる、新しい学習スタイルです。東京都でも小学校における教科担任制の導入を段階的に進めています。専門性の高い授業の実現や、複数の教員による児童理解、中学校への円滑な接続などを目的としており、今後さらに広がっていく教育の姿の一つです。

導入前は、「子どもたちが戸惑うのではないかと心配する声もありました。しかし、実際に子どもたちに感想を聞いてみると、「別に普通」「もう慣れた」「いろいろな先生と話せて楽しい」といった反応が多く聞かれます。どうやら緊張していたのは、子どもたちよりも先生たちの方だったようです。

教科担任制のよさの一つは、一人の子どもに複数の教員が関わることです。担任とは違う先生が、その子の得意なことや頑張っている姿に気付くこともあります。また、子どもたちにとっても、相談したり話をしたりできる大人が増えることにつながります。教員にとっても、担当する教科の教材研究を深めることで、より充実した授業づくりにつなげることができます。

一人の子どもを、いろいろな立場の大人がそれぞれの視点で見守る。教科担任制は、そんな学校の良さを改めて感じるきっかけにもなりました。そして、子どもたちを支えているのは教員だけではありません。本校には子どもたちの学校生活を様々な立場から支えているスタッフがいます。

実は、先日の学校運営協議会では「支援員さんやサポーターさんがたくさんいるけれど、それぞれ何をしているのか違いがよく分からない」というご意見をいただきました。そこで、少しですが紹介したいと思います。

「インクルーシブ教育支援員」は学校での子どもたちの学びや活動への参加を支援しています。「エデュケーション・アシスタント」は主に1年生の担任とともに学習活動や学校生活を支えています。「学校生活サポーター」は子どもたちの学校生活全般を見守ってくれています。また、「スクール・サポート・スタッフ」は、主に教員の教育活動を支えています。

役割はそれぞれ違いますが、共通しているのは「子どもたちのために働いている」ということです。教室で学ぶ姿を見守る人、困ったときに寄り添う人、授業を支える人、先生を支える人。学校にはたくさんの大人がいて、それぞれの立場から子どもたちの成長を見守っています。

今の学校は、「担任の先生だけが子どもを支える学校」から、「多くの大人が関わりながら子どもを支える学校」へと変わってきています。

一人の子どもに、多くの目と多くの心を。

これからも本校は、「チーム学校」として、子どもたち一人一人の成長を温かく支えていきたいと思っています。

10月の行事予定

日	曜	全学年にかかわる予定	学年ごとの予定						時程	時数					
			1年	2年	3年	4年	5年	6年		1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	木	都民の日													
2	金	振替休業日													
3	土														
4	日														
5	月	教育実習始					川場移動教室 説明会(5)		A	5	5	5	6	5	6
6	火					手話教室			A	5	5	6	6	6	6
7	水								B	4	4	4	4	4	4
8	木			アスリート派遣					A	5	6	6	6	6	6
9	金	安全指導日 なかよし班遊び							A	5	5	5	6	6	6
10	土														
11	日														
12	月	スポーツの日													
13	火								A	5	5	6	6	6	6
14	水					クラブ活動			A	4	4	4	5	5	5
15	木	【月曜時間割】		アスリート派遣					A	5	6	6	6	6	6
16	金					社会科見学			A	5	5	5	6	6	6
17	土														
18	日														
19	月								A	4	4	4	4	4	4
20	火		遠足						A	5	5	6	6	6	6
21	水	報告集会(図書委員会)				クラブ活動			A	4	4	4	5	5	5
22	木	就学時健診							B	4	4	4	4	4	4
23	金	避難訓練【二次避難】 漢字検定							B	5	5	5	5	5	5
24	土														
25	日														
26	月	読書週間始				水道キャラバン			A	5	5	5	6	6	6
27	火		遠足予備日						A	5	5	6	6	6	6
28	水	報告集会(運動委員会)				委員会活動			A	4	4	4	4	5	5
29	木								A	5	6	6	6	6	6
30	金	教育実習終							A	5	5	5	6	6	6
31	土														
1	日														
2	月								B	5	5	5	6	6	6
3	火	文化の日													

※登校時間は 8:10~8:15です。

A時程(普通時程)

3時間・・・11:40下校
4時間・・・13:10下校
5時間・・・14:30下校
6時間・・・15:20下校
クラブ・委員会・・・14:10下校

B時程(朝タイムカット)

4時間・・・12:50下校
5時間・・・13:45下校
6時間・・・14:35下校

学年からのお知らせ

1 年 <遠足について> 10月20日(火)に井の頭自然文化園へ遠足に行きます。お弁当の準備等をお願いします。尚、雨天の際は10月27日(火)に延期になります。詳しくは後日配付されるしおりをご覧ください。 また、動物アレルギーや水筒について、9月に配付しました学年だよりにてお知らせをしています。改めてご確認をお願いいたします。 <連絡帳について> 連絡帳がなくなりましたら、各ご家庭で新しいものをご用意ください。大きさは問いませんが、縦書き型の形式のものを選んでください。 <毎日の持ち物について> ハンカチ・ティッシュは毎日持たせてください。また、給食当番用のマスクや筆箱、鉛筆の削り忘れが見受けられます。お子さんと一緒に確認していただくよう、お願いいたします。	2 年 <見守りボランティアのお願い> 10月下旬以降に、町探検に行く予定です。学校外を歩きますので、付き添いのお手伝いをお願いします。詳しい日程が決まり次第、改めて手紙でご連絡いたします。お手伝いいただける方は、見守りボランティアのオープンチャットにご連絡ください。また、今後も町探検のほかに、様々な行事でお手伝いをお願いすることがあるかもしれません。新たにオープンチャットの登録をご希望の方は、担任までお知らせください。ご協力よろしくお願いいたします。 <軍手の準備について> 生活科の学習で、野菜の種や苗を学級園に植えます。必要な方は、クラスで連絡がありましたら軍手をご準備ください。	3 年 <コンパスについて> 10月下旬より算数「円と球」の学習で、コンパスを使います。10月16日(金)までに鉛筆付きのコンパスのご用意をお願いいたします。固定する留め具が大きいものを選んでいただくことをおすすめいたします。また、ケース本体への記名もお願いいたします。 <社会科見学の付添ご協力のお願い> オープンチャットでお知らせしている通り、10月8日(木)、並木農園で社会科見学を行う予定です。当日は水筒を持たせてください。昼食は不要です。 見学を行うにあたり、保護者の方々の付添を、学年で6名程度お願いしたいと考えています。当日は8時半集合、10時30分頃解散の予定です。引き続き、協力いただける方を、オープンチャットで募集します。 また、雨天時は10月13日(火)に延期します。
4 年 <手話教室について> 6日(火)に手話教室の出前授業があります。 2時間目：4年1組 3時間目：4年2組 4時間目：4年3組 <社会科見学について> 16日(金)社会科見学があります。後日、社会科見学のしおりを配布しますので、確認をしていただいて、忘れ物のないようにお願いいたします。 <水道キャラバンについて> 延期となっていた水道キャラバンを26日(月)5・6時間目に行うことになりました。	5 年 <川場移動教室保護者説明会> 10月5日(月)14時40分より体育館にて行います。当日提出していただく物がありますので、ご用意をお願いします。 ①集金 5000 円 ②お土産代 2000 円 ③保険証のコピー (マイナポータルから取得できる被保険者資格情報を印刷したもの、または「資格情報のお知らせ」) 詳しい回収方法は、9月28日(月)に配布したお知らせをご確認ください。 保護者説明会をご欠席の場合は、出席される方に事前に預けていただくか、保護者の方が後日ご来校の上、担任までご提出ください。また、児童に資料を渡しますので、必ずご確認ください。	6 年 <社会科見学について> 延期になっていた社会科見学は、<u>12月14日(月)で調整を行っています。</u> 詳しくは、後日しおりを配布しますので、ご確認ください。当日は、お弁当・水筒のご用意をお願いします。

探究的な学びと生活指導

生活指導主幹 田口 将誉

探究的な学びは、子どもたちが自ら課題を見だし、情報を収集・分析しながら解決策を考えていく学習です。この過程で育まれる主体性や対話を通じた合意形成の力は、生活指導においても重要な資質と言えます。生活上の課題が生じた際に、教師が答えを与えるだけでなく、子どもたち一人一人が課題の原因を考え、よりよい行動を選択していく。探究的な学びと生活指導は、それぞれ別の活動ではなく、自ら課題を見だし、考え、判断し、行動する力を育てるという点で共通の目的をもつのだと思います。

1学期、地域の安全について気付いたことを、児童が状況を記録し、学校へ知らせるという姿が見られました。これは単なる情報提供ではなく、自分たちの生活環境に課題を見だし、その解決に向けて行動しようとした主体的な姿の現れなのだと思います。これからも生活指導では、子どもたちが課題を見だし、周囲と協力しながら安全で安心な学校・地域づくりに参画していく姿を大切にしていきたいと思います。

中学年の探究的な学びの取り組みについて

第3学年 材『すがたを変える大豆』

【3年1組】

国語科「すがたをかえる大豆」の教材を通して、大豆のよさ、工夫について学習しました。「自分の力で考えたり友達と協力したりして、大豆を探究してみたい。」との思いで、やってみたいことをあげてみました。一方は、大豆からきなこを作って、きなこ餅やきなこパンに仕上げる「料理研究チーム」、もう一方は、顕微鏡で見たり、踏んだり、潰したりする「科学研究チーム」の2チームに分かれて準備しています。互いの実験に参加しながら進めていきます。結果はいかに…。

【3年2組】

「大豆から何に変身するんだろう?」と国語「すがたをかえる大豆」の学習を通して、大豆がさまざまな食品に姿を変えることを学びました。「実際にどんなものを研究してみたい?」とみんなで考え、きなこドーナツを作ることにしました。まずは、大豆からきなこを作ってみることになりました。どんなきなこができるのか、そして、スーパーうまいきなこドーナツを作るためにはどうしたらよいのか、これからみんなで研究していきます。

【3年3組】

国語で「すがたを変える大豆」を学習した際、子どもたちから「大豆で色々なものを作りたいなあ」という声があり、総合の学習がスタートしました。納豆、豆腐、きなこなど色々な意見が出ましたが、「何度も挑戦して、おいしいものを作りたい」という思いから、「3年3組だけの豆腐・きなこ」づくりに決定しました。チームごとに必要な材料や作り方を協力して調べ、アイデアを出し合う姿が見られます。子どもたちの「やりたい!」を大切にしながら、学びを深めています。

第4学年 材『ジャム作り』

【4年1組】

「美味しいジャムを食べたい!」「じゃあ作ろう!」ということでスタートしたジャム会議。どんな役割が必要か考え、分担を決めました。1学期は、3種類のフルーツジャムを作ることができました。様々反省はあったものの、自分たちで作ったジャムはとても美味しく、大満足で終わることができました。2学期は鳥山福祉作業所で学んだことを生かし、更に美味しいジャム作りを試行錯誤していきたいと思います。

【4年2組】

「秘伝のむぎジャム」をテーマに、オリジナルレシピ作りに取り組んでいます。目標は、①考えたジャムを給食に出してもらうこと、②完成したレシピをおうちの人やお世話になっている方に届けることです。現在は、ブルーベリー、マンゴー、ぶどう、ミックスベリー、枝豆など、さまざまな味に挑戦中!「作る→味わう→考える」を繰り返しながら、秘伝の技を“煮込んで”います。ご家庭でもジャムの話を聞いてみてください。

【4年3組】

「ジャム作り」をテーマに取り組んでいます。初めは鳥山作業所謹製のジャムを試食し、そのおいしさを、自分たちで作ることと味わいたいと思うところからジャム作りをスタートしています。それぞれ役割を分担し、部門ごとに計画を立て、1学期末に試作・試食することができました。2学期もさっそく作って食べようと盛り上がり、着々と準備を進めています。